

エコアクション 21

環境活動レポート



(活動期間) 2017年1～3月

(発行日) 2017年4月24日

中村電気株式会社

1、組織の概要

・名称及び代表者名

中村電気株式会社

代表取締役 中村孝夫

・所在地

本社 東京都千代田区外神田 2-10-7

西東京営業所 東京都八王子市子安町 4-22-9

東北営業所 福島県福島市森合字前田 17-55

関西営業所 京都府京都市下京区扇酒屋町 289 デ・リードビル 507 号

神奈川営業所 神奈川県大和市中央 2-4-14 全広社ビル 205 号

・環境管理責任者

総務部経理課 中村啓孝

電話 03-3255-3904

FAX 03-5256-0019

E-mail h_nakamura@nakamura-denki.co.jp

・事業内容

電子部品の販売

・事業規模

資本金 7,020 万円

社員数 68 名

売上高 (2016 年度) 33 億 124 万円

2、認証の対象組織

全組織・全活動

3、環境方針

基本理念

中村電気は、資源小国の日本は資源循環社会への転換が重要であるとの認識に立ち、より健全な地球環境を次世代に継承するために、効果的な環境保全活動を全従業員で推進する。

行動指針

1 環境保全活動の実施

環境に与える影響を把握し、環境目的・環境目標を設定し、環境管理活動を実行する。

(1) 環境に配慮した製品の販売推進

(2) 業務改善の推進

(3) 維持管理項目

- ・消費エネルギーの削減
- ・資源の有効活用・リサイクルの推進
- ・二酸化炭素排出量の削減
- ・水使用量の削減
- ・環境配慮型製品の拡販
- ・事務用品グリーン購入の推進

2 継続的改善

設定した環境目的・環境目標を定期的に見直し、環境マネジメントシステムの継続改善を図るとともに、環境汚染の予防に努める。

3 法規制等の順守

環境に関する法規制ならびに組織が同意した要求事項を順守する。

4 環境啓蒙活動の実施

環境保全意識向上のため、全従業員に教育・啓蒙活動を実施する。

5 周知と公開

中村電気はこの環境方針を全従業員に周知し、一般に公開する。

2016年12月6日改定

中村電気株式会社

代表取締役 中村孝夫

4、環境目標

全社(合計)

No,	項目	2016 年度 (基準年度)	2017 年度目標
1	二酸化炭素排出量削減		
	電気(kg-CO2)	74,249.46	1%削減
	ガソリン(kg-CO2)	58135.91	1%削減
	CO2 合計(kg-CO2)	132,385.4	1%削減
2	OA 用紙使用量 (枚)	194,200	1%削減
3	水使用量 (m ³)	682	1%削減
4	廃棄物排出量 (kg)	2,646	5000kg 以下維持
5	環境配慮型製品の拡販 (万円)	141,768	1%増加

CO2 排出量の係数は電力は全対象事業所の CO2 排出量合計を同じく購入電力量合計で割った値(0.507)です。ガソリンは環境省の燃料別の二酸化炭素排出量の例を使用しています。

本社

No,	項目	2016 年度 (基準年度)	2017 年度目標
1	二酸化炭素排出量削減		
	電気(kg-CO2)	63,790.09	1%削減
	ガソリン(kg-CO2)	23,500.96	1%削減
	CO2 合計(kg-CO2)	87,291.05	1%削減
2	OA 用紙使用量 (枚)	117,800	1%削減
3	水使用量 (m ³)	682	1%削減
4	廃棄物排出量 (kg)	2,646	5000kg 以下維持
5	環境配慮型製品の拡販 (万円)	87,632	1%増加

CO2 排出量の係数は電力は東京電力平成 27 年度の二酸化炭素排出係数 (0.505) を、ガソリンは環境省の燃料別の二酸化炭素排出量の例を使用しています。

西東京営業所

No,	項目	2016 年度 (基準年度)	2017 年度目標
1	二酸化炭素排出量削減		
	電気(kg-CO2)	2,602.77	1%削減
	ガソリン(kg-CO2)	8,772.516	1%削減
	CO2 合計(kg-CO2)	11,375.29	1%削減
2	OA 用紙使用量 (枚)	33,500	1%削減
3	環境配慮型製品の拡販 (万円)	13,778	1%増加

CO2 排出量の係数は電力は東京電力平成 27 年度の二酸化炭素排出係数(0.505)を、ガソリンは環境省の燃料別の二酸化炭素排出量の例を使用しています。

東北営業所

No,	項目	2016 年度 (基準年度)	2017 年度目標
1	二酸化炭素排出量削減		
	電気(kg-CO2)	1,795.224	1%削減
	ガソリン(kg-CO2)	14,168.84	1%削減
	CO2 合計(kg-CO2)	15,964.07	1%削減
2	OA 用紙使用量 (枚)	6,500	1%削減
3	環境配慮型製品の拡販 (万円)	13,834	1%増加

CO2 排出量の係数は電力は東北電力平成 27 年度の二酸化炭素排出係数(0.571)を、ガソリンは環境省の燃料別の二酸化炭素排出量の例を使用しています。

関西営業所

No,	項目	2016 年度 (基準年度)	2017 年度目標
1	二酸化炭素排出量削減		
	電気(kg-CO2)	2,926.341	1%削減
	ガソリン(kg-CO2)	6,352.992	1%削減
	CO2 合計(kg-CO2)	9,279.333	1%削減
2	OA 用紙使用量 (枚)	16,900	1%削減
3	環境配慮型製品の拡販 (万円)	11,634	1%増加

CO2 排出量の係数は電力は関西電力平成 27 年度の二酸化炭素排出係数(0.531)を、ガソリンは環境省の燃料別の二酸化炭素排出量の例を使用しています。

神奈川営業所

No,	項目	2016 年度 (基準年度)	2017 年度目標
1	二酸化炭素排出量削減		
	電気(kg-CO2)	3135.04	1%削減
	ガソリン(kg-CO2)	5,340.6	1%削減
	CO2 合計(kg-CO2)	8475.64	1%削減
2	OA 用紙使用量 (枚)	19,500	1%削減
3	環境配慮型製品の拡販 (万円)	14,890	1%増加

CO2 排出量の係数は電力は東京電力平成 27 年度の二酸化炭素排出係数(0.505)を、ガソリンは環境省の燃料別の二酸化炭素排出量の例を使用しています。

5、環境活動計画と次年取組内容

No,	項目	2016 年度活動内容	2017 年活動予定
1	二酸化炭素排出量削減		
	電気	<ul style="list-style-type: none"> ① 昼休み時、終業時間後の不要な電灯の消灯 ② パソコン、OA 機器の省エネ設定 ③ 毎週水曜日にノー残業デーの実施 ④ 毎年 6～10 月にクールビズ運動 ⑤ 2 アップ 3 ダウンを用いエレベーターの使用の節約 ⑥ エアコンの温度設定を夏季 28℃、冬季 21℃を基準温度として制御する 	継続して実施する
	ガソリン	<ul style="list-style-type: none"> ① エコドライブの徹底 ② ガソリンを常に満タンにはせず、車体を軽くし燃費の節約 ③ 法定速度を遵守し急発進急停車を行わない 	継続して実施する
2	OA 用紙使用量	<ul style="list-style-type: none"> ① 見積書や注文書を電子文書で管理し節約 ② 裏紙の活用 ③ プロジェクターを使用した会議の奨励 	継続して実施する
3	水使用量の削減	<ul style="list-style-type: none"> ① 掃除の際にバケツに溜めた水を利用する ② 洗面所利用後に蛇口をしっかりと締める 	継続して実施する
4	廃棄物排出量の削減	<ul style="list-style-type: none"> ① 段ボールの再利用 	継続して実施する

		② 通い箱の利用 ③ シュレッダーくずを緩衝材に再利用 ④ 缶、ペットボトル、キャップの分別	新たに ① 使用済み切手を回収し慈善団体へ寄付 ② ベルマークを収集し寄付
5	環境配慮型製品の拡販	主要 6 メーカーの環境配慮型製品を重点顧客へ拡販する	継続して実施する
6	事務用品グリーン購入	アスクルのグリーン購入ページ等を利用し、環境負荷の低い事務用品を購入する	継続して実施する

6、環境活動実績

全社（合計）

No,	項目	2016年1～3月	2017年1～3月	評価
1	二酸化炭素排出量削減			
	電気(kg-CO2)	19,838.366	19,954.323	×
	ガソリン(kg-CO2)	13941.288	13428.126	○
	CO2 合計(kg-CO2)	33,779.654	33,382.449	○
2	OA 用紙使用量（枚）	52,300	52,300	×
3	水使用量（m ³ ）	166	163	○
4	廃棄物排出量（kg）	421	723	×
5	環境配慮型製品の拡販（万円）	36,852	40,021	○

CO2排出量の係数は電力は全対象事業所のCO2排出量合計を同じく購入電力量合計で割って求めた値(0.507)です。ガソリンは環境省の燃料別の二酸化炭素排出量の例を使用しています。

本社

No,	項目	2016年1～3月	2017年1～3月	評価
1	二酸化炭素排出量削減			
	電気(kg-CO2)	17,146.77	17,326.045	×
	ガソリン(kg-CO2)	5,575.122	5,400.972	○
	CO2 合計(kg-CO2)	22,721.892	22,727.017	×
2	OA 用紙使用量（枚）	30,500	32,500	×

3	水使用量 (m ³)	166	163	○
4	廃棄物排出量 (kg)	421	723	×
5	環境配慮型製品の拡販 (万円)	22,515	24,367	○

CO2 排出量の係数は電力は東京電力平成 27 年度の二酸化炭素排出係数(0.505)を、ガソリンは環境省の燃料別の二酸化炭素排出量の例を使用しています。

西東京営業所

No,	項目	2016年1～3月	2017年1～3月	評価
1	二酸化炭素排出量削減			
	電気(kg-CO2)	662.055	601.96	○
	ガソリン(kg-CO2)	1,899.396	2,089.8	×
	CO2 合計(kg-CO2)	2,561.451	2,691.76	×
2	OA 用紙使用量 (枚)	6,000	10,000	×
3	環境配慮型製品の拡販 (万円)	3,917	3,186	×

CO2 排出量の係数は電力は東京電力平成 27 年度の二酸化炭素排出係数(0.505)を、ガソリンは環境省の燃料別の二酸化炭素排出量の例を使用しています。

東北営業所

No,	項目	2016年1～3月	2017年1～3月	評価
1	二酸化炭素排出量削減			
	電気(kg-CO2)	426.537	476.785	×
	ガソリン(kg-CO2)	3,708.234	3,334.392	○
	CO2 合計(kg-CO2)	4,134.771	3,811.177	○
2	OA 用紙使用量 (枚)	1,000	1,500	×
3	環境配慮型製品の拡販 (万円)	3,520	3,496	×

CO2 排出量の係数は電力は東北電力平成 27 年度の二酸化炭素排出係数(0.571)を、ガソリンは環境省の燃料別の二酸化炭素排出量の例を使用しています。

関西営業所

No,	項目	2016年1～3月	2017年1～3月	評価
1	二酸化炭素排出量削減			
	電気(kg-CO2)	559.674	529.938	○
	ガソリン(kg-CO2)	1,390.878	1,232.982	○
	CO2 合計(kg-CO2)	1,950.552	1,762.92	○
2	OA 用紙使用量 (枚)	4,000	3,300	○

3	環境配慮型製品の拡販（万円）	3,061	4,509	○
---	----------------	-------	-------	---

CO2 排出量の係数は電力は関西電力平成 27 年度の二酸化炭素排出係数(0.531)を、ガソリンは環境省の燃料別の二酸化炭素排出量の例を使用しています。

神奈川営業所

No,	項目	2016 年 1～3 月	2017 年 1～3 月	評価
1	二酸化炭素排出量削減			
	電気(kg-CO2)	1,043.33	1,019.595	○
	ガソリン(kg-CO2)	1,367.658	1,369.98	×
	CO2 合計(kg-CO2)	2,410.988	2,389.575	○
2	OA 用紙使用量（枚）	5,000	5,000	×
3	環境配慮型製品の拡販（万円）	3,839	4,463	○

CO2 排出量の係数は電力は東京電力平成 27 年度の二酸化炭素排出係数(0.505)を、ガソリンは環境省の燃料別の二酸化炭素排出量の例を使用しています。

7、環境関連法規制等の遵守状況

- ・家電リサイクル法…遵守
- ・自動車 NOX・PM 法…遵守
- ・資源有効利用促進法…遵守
- ・フロン排出抑制法…遵守
- ・グリーン購入法…遵守
- ・廃棄物処理法…遵守

2017 年 3 月 31 日に環境関連法規制の遵守確認を行った所、特に指摘される点や違反等はありませんでした。

8、代表者による全体評価と見直しの結果

従来、環境活動は自社で行ってきたが、エコアクション 21 を推進するにあたり明確に組織化文書化し取り組んで行く事になる。次年度は新たなテーマも設定し、全社を挙げて環境活動を継続して行きたい。